

運用報告書 (全体版)

第1期<決算日 2023年1月16日>

ファンドスミス・グローバル・ エクイティ・ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託期間	2021年12月22日から2031年12月10日までです。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	主として、以下の投資信託証券に投資します。 ・ルクセンブルク籍外国投資法人 ファンドスミス SICAV- ファンドスミス・エクイティ・ファンド Iクラス 米ドル建 投資証券 (以下、「ファンドスミス・エクイティ・ファンド」 といたします。) ・DIAMマネーマザーファンド受益証券
運用方法	ファンドスミス・エクイティ・ファンドは、銘柄選定にあたり、 世界の株式から業種・流動性・財務指標の各基準を用いて投資対 象銘柄を絞り込み、その中から資本効率、ビジネスモデル、財務 バランス、事業環境の変化への対応の観点などから優れていると 判断される企業を厳選して投資を行います。 ファンドスミス・エクイティ・ファンドの組入比率は、原則とし て高位を維持します。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いま せん。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 デリバティブ取引の直接利用は行いません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	年1回の決算時 (毎年1月15日。休業日の場合は翌営業日。) に、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益および売買益 (評価 益を含みます。) 等の全額を対象として、委託会社が基準価額水 準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分 配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼
申し上げます。

さて、「ファンドスミス・グローバ
ル・エクイティ・ファンド」は、2023
年1月16日に第1期の決算を行いました。
ここに、運用経過等をご報告申し上げ
ます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう
お願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

ファンドスミス・グローバル・エクイティ・ファンド

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税金 込配 分金	期騰 落率		
(設定日) 2021年12月22日	円 10,000	円 -	% -	% -	百万円 118,458
1期 (2023年1月16日)	9,227	0	△7.7	98.8	284,648

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注3) 「投資証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基準価額		投資証券 組入比率
	騰落率	率	
(設定日) 2021年12月22日	円 10,000	% -	% -
12月 末	10,323	3.2	96.1
2022年1月 末	9,215	△7.9	96.9
2月 末	8,897	△11.0	97.6
3月 末	9,789	△2.1	98.0
4月 末	9,407	△5.9	95.7
5月 末	9,245	△7.6	97.9
6月 末	9,199	△8.0	97.4
7月 末	9,522	△4.8	98.3
8月 末	9,608	△3.9	98.0
9月 末	9,160	△8.4	98.3
10月 末	9,482	△5.2	97.6
11月 末	9,530	△4.7	98.7
12月 末	9,122	△8.8	98.8
(期 末) 2023年1月16日	9,227	△7.7	98.8

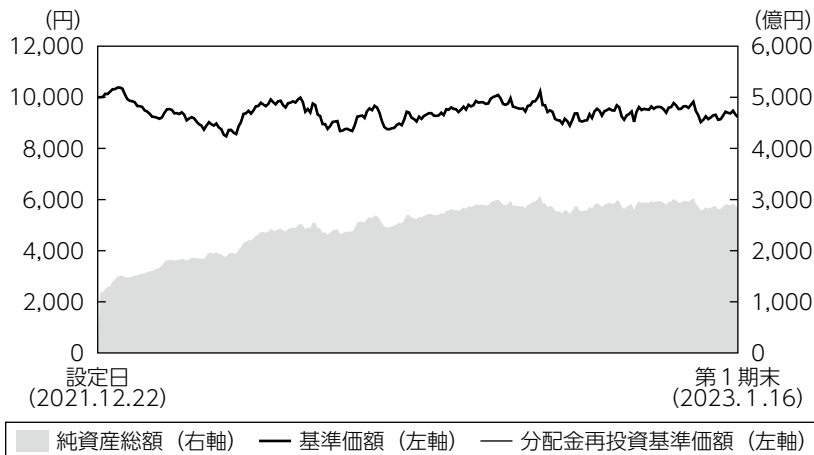
(注1) 設定日の基準価額は、設定当初の金額です。

(注2) 騰落率は設定日比です。

(注3) 「投資証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■当期の運用経過（2021年12月22日から2023年1月16日まで）

基準価額等の推移



設定日：10,000円
 第1期末：9,227円
 (既払分配金0円)
 騰落率：△7.7%
 (分配金再投資ベース)

(注) 設定日の基準価額は、設定当初の金額です。

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。
- (注5) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

ファンドスミスS I CAVーファンドスミス・エクイティ・ファンド Iクラス 米ドル建投資証券への投資を通じて、主に世界各国の株式に実質的に投資を行いました。作成対象期間中、為替市場で対円でのドル高が進んだことは基準価額上昇に寄与した一方、物価が高騰する中、中央銀行の金融引き締めとそれによる景気後退リスクが意識されたことなどから、世界の株式は下落し、基準価額は下落しました。

◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
ファンドスミスS I CAVーファンドスミス・エクイティ・ファンド Iクラス	△15.6%
D I A Mマネーマザーファンド	△0.1%

(注) ファンドスミスS I CAVーファンドスミス・エクイティ・ファンド Iクラスの騰落率は、分配金を再投資したものとみなして計算したものです。なお、当期の米ドルのT T M (東京の対顧客電信売買相場の仲値) の騰落率は12.0%となりました。

投資環境

世界の株式は下落しました。物価が高騰する中、中央銀行の金融引き締めとそれによる景気後退懸念を背景に、株式市場は概ね下落基調が続きました。

米ドルは対円で上昇しました。米国の金利が上昇する中、対円でドル高が進みました。

国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは日銀がマイナス金利政策を含む大規模な金融緩和政策を継続している影響により、マイナス圏で推移しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

ファンドスミス S I C A V - ファンドスミス・エクイティ・ファンド Ⅰクラス 米ドル建投資証券の組入比率は、原則として高位を維持し、D I A M マネーマザーファンドへの投資も行いました。

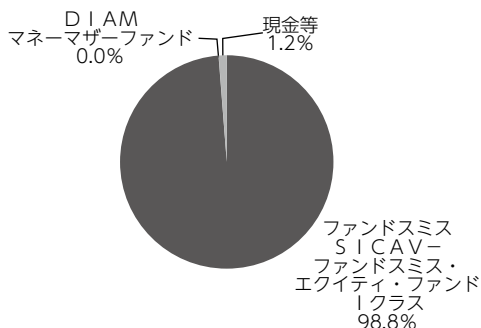
●ファンドスミス S I C A V - ファンドスミス・エクイティ・ファンド Ⅰクラス

他社には模倣が難しい事業を展開していると考えられる企業で、経済情勢にかかわらず、高い投下資本利益率を長期に亘って維持できると考えられる企業に選別投資を行いました。

●D I A M マネーマザーファンド

残存期間の短い国債などで運用を行いました。

ポートフォリオ構成 (2023年1月16日現在) ※比率は純資産総額に対する割合です。



分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2021年12月22日 ～2023年1月16日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－％
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	－円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

ファンドスミスS I C A V－ファンドスミス・エクイティ・ファンド Iクラス 米ドル建投資証券の組入比率を、原則として高位に維持し、信託財産の中長期的な成長をめざします。また、D I A Mマネーマザーファンドへの投資も行います。

●ファンドスミスS I C A V－ファンドスミス・エクイティ・ファンド Iクラス

今後の運用に際しては、徹底した銘柄調査を経て、他社には模倣が難しい事業を展開していると考えられる企業で、経済情勢にかかわらず、高い投下資本利益率を長期に亘って維持できると考えられる企業を見極め、それらを比較的割安な水準で購入し、長期保有する方針を維持しています。

●D I A Mマネーマザーファンド

日銀は消費者物価指数が前年比2%の上昇となる物価安定の目標達成に向け、引き続き緩和的な金融政策を継続していくと予想しています。そのため、今後も公社債などへの投資を通じて、安定的な運用をめざします。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第1期		項目の概要
	(2021年12月22日 ～2023年1月16日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	92円	0.972%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,418円です。
(投信会社)	(22)	(0.236)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(67)	(0.707)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(3)	(0.029)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.001	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.000)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	92	0.973	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

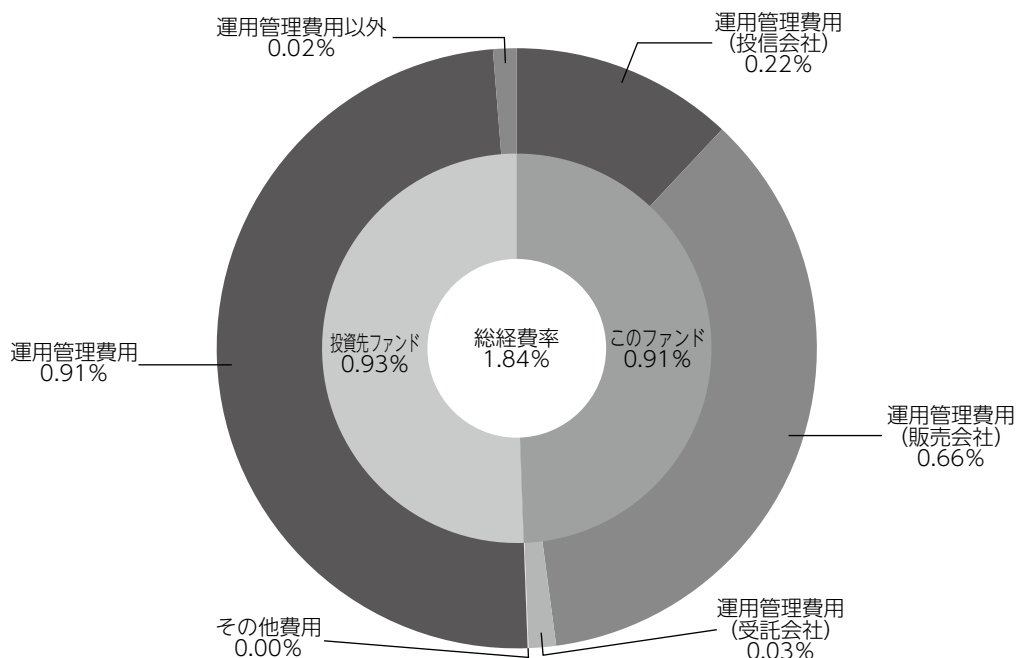
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.84%です。



総経費率 (①+②+③)	1.84%
①このファンドの費用の比率	0.91%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.91%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.02%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況 (2021年12月22日から2023年1月16日まで)

投資証券

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外 国	ファンドスミス S I C A V - ファンドスミス・エクイティ・ ファンド I クラス	千口 70,731.93991	千アメリカ・ドル 2,471,000	千口 -	千アメリカ・ドル -

(注) 金額は受渡代金です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2021年12月22日から2023年1月16日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
D I A M マネーマザーファンド	千口 99,255	千円 100,000	千口 -	千円 -

■利害関係人との取引状況等 (2021年12月22日から2023年1月16日まで)

【ファンドスミス・グローバル・エクイティ・ファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
金 銭 信 託	百万円 0.635	百万円 0.635	% 100.0	百万円 0.635	百万円 0.635	% 100.0

【D I A M マネーマザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
金 銭 信 託	百万円 0.028	百万円 0.028	% 100.0	百万円 0.028	百万円 0.028	% 100.0

平均保有割合 8.4%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ信託銀行です。

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	当 期 末			比 率
	□ 数	評 価 額		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ファンドスミス SICAV-ファンドスミス・ エクイティ・ファンド Iクラス	千□ 70,731.93991	千アメリカ・ドル 2,197,733	千円 281,134,046	% 98.8
合 計	70,731.93991	2,197,733	281,134,046	98.8

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

(2) 親投資信託残高

	当 期 末	
	□ 数	評 価 額
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド	千□ 99,255	千円 99,870

■投資信託財産の構成

2023年1月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 証 券	281,134,046	98.2
D I A M マネーマザーファンド	99,870	0.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	5,056,668	1.8
投 資 信 託 財 産 総 額	286,290,586	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、281,134,053千円、98.2%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年1月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=127.92円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年1月16日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	286,290,586,036円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	5,056,668,195
投 資 証 券(評価額)	281,134,046,873
D I A M マネーマザーファンド(評価額)	99,870,968
(B) 負 債	1,642,565,814
未 払 解 約 金	157,899,786
未 払 信 託 報 酬	1,482,810,526
そ の 他 未 払 費 用	1,855,502
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	284,648,020,222
元 本	308,497,878,433
次 期 繰 越 損 益 金	△23,849,858,211
(D) 受 益 権 総 口 数	308,497,878,433口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	9,227円

(注) 設定当初の投資元本額は118,458,906,474円、当期中における追加設定元本額は200,461,223,406円、同解約元本額は10,422,251,447円です。

■損益の状況

当期 自2021年12月22日 至2023年1月16日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△2,576,088円
受 取 利 息	113,090
支 払 利 息	△2,689,178
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△10,795,761,521
売 買 損 益	24,159,974,602
売 買 損 益	△34,955,736,123
(C) 信 託 報 酬 等	△2,418,900,575
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△13,217,238,184
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	△10,632,620,027
(配 当 等 相 当 額)	(△517,248)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△10,632,102,779)
(F) 合 計(D+E)	△23,849,858,211
次 期 繰 越 損 益 金(F)	△23,849,858,211
追 加 信 託 差 損 益 金	△10,632,620,027
(配 当 等 相 当 額)	(△516,451)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△10,632,103,576)
繰 越 損 益 金	△13,217,238,184

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収 益 調 整 金	0
(d) 分 配 準 備 積 立 金	0
(e) 当 期 分 配 対 象 額(a+b+c+d)	0
(f) 1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	0.00
(g) 分 配 金	0
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	0

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。

ファンドスミス I CAVーファンドスミス・エクイティ・ファンド Iクラス

当ファンドは「ファンドスミス・グローバル・エクイティ・ファンド」が投資対象とする外国投資信託です。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

形態	ルクセンブルク籍外国投資法人／米ドル建投資証券
主要投資対象	世界の株式を主要投資対象とします。
投資態度	主として世界の株式に投資を行うことで、長期的な値上り益を獲得することをめざします。投資対象とする企業は、原則として以下の基準にあてはまる企業をさします。 <ul style="list-style-type: none"> ・投下資本に対する高いリターンを維持できると考えられる優良企業 ・他社による模倣が困難な事業を展開していると考えられる企業 ・収益獲得のために大きな借入を必要としていないと考えられる企業 ・収益性の高い事業への再投資により成長が期待できる企業 ・技術革新などの環境変化に耐性があると判断される企業
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・同一発行体によって発行される有価証券への投資は、原則として純資産総額の10%以内とします。 ・デリバティブへの投資は行いません。 ・純資産総額の10%を超える借り入れは行いません。
管理会社	ファンドロック・マネジメント・カンパニー・エス・エー
投資運用会社	ファンドスミス・インベストメント・サービスーズ・リミテッド
管理事務代行会社兼保管銀行	ノーザン・トラスト・グローバル・サービスーズ・エス・イー

ファンドスミス SICAV-ファンドスミス・エクイティ・ファンドはルクセンブルグ籍外国投資法人で、2021年12月31日に会計期間が終了し、現地の公認会計士による財務諸表監査を受けて完了しています。以下は、2021年12月31日現在の財務諸表の原文の一部を翻訳・抜粋したものです。なお、クラス分けされたものがないため、シリーズ・トラスト単位（ファンドスミス SICAV-ファンドスミス・エクイティ・ファンド）で掲載しています。シリーズ・トラストは複数のクラスで構成されています。

損益計算書および純資産変動計算書
2021年12月31日終了年度

	(ユーロ)
期首純資産	5,525,102,355
収益	
受取配当金	69,143,169
その他の収益	179,537
収益合計	69,322,706
費用	
管理報酬	(64,377,726)
預託機関報酬および事務管理代行報酬	(2,543,666)
年次税	(1,249,563)
銀行手数料、純額	(704,232)
専門家報酬	(130,866)
取締役報酬	(42,081)
その他の費用	(5,193)
費用合計	(69,053,327)
純投資利益 / (損失)	269,379
純実現 (損失) / 利益:	
投資有価証券	(12,958,454)
外貨	10,075,005
当期純実現 (損失) / 利益	(2,883,449)
未実現利益の純変動額:	
投資有価証券	1,725,454,525
外貨	540,275
当期末実現利益の純変動額	1,725,994,800
運用による純資産の増加	1,723,380,730
資本の変動	
応募	3,575,691,040
償還	(1,726,776,944)
分配金支払額	(1,686,824)
資本の変動による純資産の増加	1,847,227,272
期末純資産	9,095,710,357

有価証券明細表
2021年12月31日現在

通貨	数量	銘柄	市場価値 (ユーロ)	純資産比率
公認の証券取引所に上場されている、または他の規制市場で取引されている譲渡性のある有価証券および短期金融市場商品				
		株式		
		デンマーク		
デンマーククローネ	1,230,090	Coloplast A/S - B	190,380,106	2.10
デンマーククローネ	4,511,671	Novo Nordisk A/S - B	445,896,553	4.90
		デンマーク合計	636,276,659	7.00
		フィンランド		
ユーロ	3,015,845	Kone Oyj - B	190,118,869	2.09
		フィンランド合計	190,118,869	2.09
		フランス		
ユーロ	600,167	L'Oreal SA	251,499,981	2.77
ユーロ	437,889	LVMH Moet Hennessy Louis Vuitton SE	317,425,736	3.49
		フランス合計	568,925,717	6.26
		スペイン		
ユーロ	2,293,255	Amadeus IT Group SA	136,769,728	1.50
		スペイン合計	136,769,728	1.50
		イギリス		
英ポンド	5,974,340	Diageo PLC	285,984,249	3.15
英ポンド	5,062,317	Unilever PLC	236,872,149	2.60
		イギリス合計	522,856,398	5.75
		アメリカ合衆国		
米ドル	76,538	Alphabet Inc - A	197,727,484	2.17
米ドル	86,528	Amazon.com Inc	257,851,653	2.83
米ドル	1,368,072	Automatic Data Processing Inc	296,809,403	3.26
米ドル	3,669,290	Brown-Forman Corp - B	234,710,047	2.58
米ドル	3,113,169	Church & Dwight Co Inc	278,957,074	3.07
米ドル	1,357,388	Estee Lauder Cos Inc - A	440,537,926	4.84
米ドル	610,731	IDEXX Laboratories Inc	356,839,316	3.92
米ドル	704,059	Intuit Inc	400,197,330	4.40
米ドル	1,454,594	Johnson & Johnson	221,443,711	2.43
米ドル	3,316,498	McCormick & Co Inc	280,035,056	3.08
米ドル	1,323,330	Meta Platforms Inc - A	402,616,838	4.43
米ドル	2,484,199	Microsoft Corp	744,743,835	8.19
米ドル	2,027,555	NIKE Inc - B	300,035,472	3.30
米ドル	2,508,910	PayPal Holdings Inc	425,329,855	4.68
米ドル	1,960,232	PepsiCo Inc	299,044,239	3.29
米ドル	3,974,052	Philip Morris International Inc	330,957,370	3.64
米ドル	2,535,555	Starbucks Corp	260,399,240	2.86
米ドル	1,372,830	Stryker Corp	328,322,049	3.61
米ドル	1,199,959	Visa Inc - A	230,980,287	2.54
米ドル	796,366	Waters Corp	261,745,004	2.88
		アメリカ合衆国合計	6,549,283,189	72.00
		株式合計	8,604,230,560	94.60

通貨	数量	銘柄	市場価値 (ユーロ)	純資産比率
公認の証券取引所に上場されている、または他の規制市場で取引されている譲渡性のある有価証券および 短期金融市場商品合計			8,604,230,560	94.60
その他譲渡性のある有価証券				
		株式		
ユーロ	183,408	L'Oreal SA - Pref	76,857,122	0.84
ユーロ	301,770	L'Oreal SA - Pref 2022	126,456,719	1.39
		フランス合計	<u>203,313,841</u>	<u>2.23</u>
		株式合計	<u>203,313,841</u>	<u>2.23</u>
その他の譲渡性のある有価証券合計			<u>203,313,841</u>	<u>2.23</u>
ポートフォリオ合計			<u>8,807,544,401</u>	<u>96.83</u>
その他の資産および負債			288,165,956	3.17
期末純資産			<u>9,095,710,357</u>	<u>100.00</u>

	2021年12月31日
1クラス (米ドル)	
発行済受益権口数	104,288,228
1口当たり純資産価額	38.45

D I A Mマネーマザーファンド

運用報告書

第13期 (決算日 2022年4月5日)

(計算期間 2021年4月6日～2022年4月5日)

D I A Mマネーマザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月29日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保をめざします。
主要投資対象	国内発行体の公社債、転換社債、ユーロ円債、資産担保証券ならびにCD、CP、コールローン等の国内短期金融資産を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、純資産総額の10%以下とします。 外貨建て資産への投資は行いません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券 組入比率	新株予約権 付社債 (転換社債)	債券 先物比率	純資産 総額
	円	騰落率				
9期(2018年4月5日)	10,099	△0.0	71.1	—	—	百万円 1,030
10期(2019年4月5日)	10,098	△0.0	79.4	—	—	16,167
11期(2020年4月6日)	10,089	△0.1	69.3	—	—	1,139
12期(2021年4月5日)	10,080	△0.1	62.4	—	—	1,064
13期(2022年4月5日)	10,071	△0.1	76.3	—	—	1,192

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注3) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

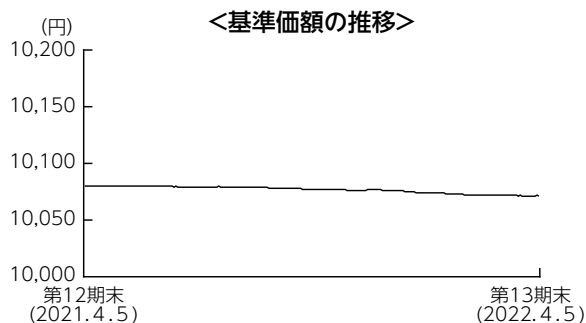
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 組 入 比	券 率	新 株 予 約 権 付 社 債 (転 換 社 債) 組 入 比 率	債 先 物 比	券 率
	円	騰 落 率					
(期 首) 2021年 4 月 5 日	10,080	% -		% 62.4		% -	% -
4 月 末	10,080	0.0		61.9	-	-	-
5 月 末	10,080	0.0		63.1	-	-	-
6 月 末	10,079	△0.0		82.8	-	-	-
7 月 末	10,079	△0.0		63.7	-	-	-
8 月 末	10,078	△0.0		68.1	-	-	-
9 月 末	10,077	△0.0		68.1	-	-	-
10 月 末	10,077	△0.0		74.2	-	-	-
11 月 末	10,076	△0.0		74.2	-	-	-
12 月 末	10,074	△0.1		76.4	-	-	-
2022年 1 月 末	10,073	△0.1		76.4	-	-	-
2 月 末	10,072	△0.1		76.4	-	-	-
3 月 末	10,071	△0.1		76.4	-	-	-
(期 末) 2022年 4 月 5 日	10,071	△0.1		76.3	-	-	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

■当期の運用経過（2021年4月6日から2022年4月5日まで）



基準価額の推移

当期末の基準価額は10,071円となり、前期末比で0.1%下落しました。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主としてわが国の短期公社債に投資し、安定した収益の確保をめざした運用を行いました。日銀のマイナス金利政策の影響が大きく基準価額は前期末比で下落して期末を迎えました。

投資環境

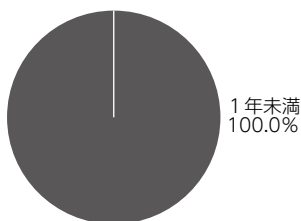
国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは日銀がマイナス金利政策を含む大規模な金融緩和政策を継続している影響により、マイナス圏で推移しました。

ポートフォリオについて

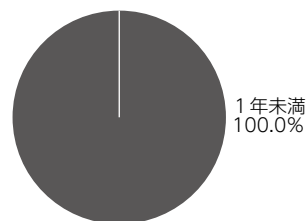
残存期間の短い国債などで運用を行いました。

【運用状況】 ※比率は組入債券の時価評価額に対する割合です。

○残存年限別構成比 期首（前期末）



当期末



今後の運用方針

日銀は消費者物価指数が前年比2%の上昇となる物価安定の目標達成に向け、引き続き緩和的な金融政策を継続していくと予想しています。そのため、今後も公社債などへの投資を通じて、安定的な運用をめざします。

■ 1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

■ 売買及び取引の状況 (2021年4月6日から2022年4月5日まで)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	911,871	(400,000)
	特殊債券	—	(263,000)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2021年4月6日から2022年4月5日まで)

期中の利害関係人との取引状況

決算期 区分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
公社債	百万円 911	百万円 400	% 44.0	百万円 —	百万円 —	% —

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	当 期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	910,000	910,671	76.3	—	—	—	76.3
合 計	910,000	910,671	76.3	—	—	—	76.3

(注) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期		末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(国債証券)	%	千円	千円	
4 1 3 回 利付国庫債券（2年）	0.1000	210,000	210,060	2022/06/01
4 1 5 回 利付国庫債券（2年）	0.1000	200,000	200,120	2022/08/01
4 1 6 回 利付国庫債券（2年）	0.1000	200,000	200,154	2022/09/01
4 1 8 回 利付国庫債券（2年）	0.1000	200,000	200,216	2022/11/01
4 1 9 回 利付国庫債券（2年）	0.1000	100,000	100,121	2022/12/01
合 計	—	910,000	910,671	—

■投資信託財産の構成

2022年4月5日現在

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
公 社 債	千円	%	千円	%
	910,671	76.3	910,671	76.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	282,092	23.7	282,092	23.7
投 資 信 託 財 産 総 額	1,192,764	100.0	1,192,764	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年4月5日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,192,764,024円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	281,847,683
公 社 債(評価額)	910,671,900
未 収 利 息	221,428
前 払 費 用	23,013
(B) 負 債	—
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,192,764,024
元 本	1,184,299,773
次 期 繰 越 損 益 金	8,464,251
(D) 受 益 権 総 口 数	1,184,299,773口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	10,071円

(注1) 期首元本額	1,056,034,563円	みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) ブラジルリアルコース	9,925円
追加設定元本額	148,321,314円	USストラテジック・インカム・ファンド (年1回決算型) ヘッジあり	9,924円
一部解約元本額	20,056,104円	USストラテジック・インカム・ファンド (年1回決算型) ヘッジなし	9,924円
(注2) 期末における元本の内訳		マッシュューズ・アジア株式ファンド	29,641,137円
短期ハイイールド債券ファンド (ヘッジあり)	990,775円	One世界分散セレクト (Aコース)	99,040円
バンクローン・ファンド (ヘッジなし)	15,843,407円	One世界分散セレクト (Bコース)	99,040円
バンクローン・ファンド (ヘッジあり)	13,867,169円	One世界分散セレクト (Cコース)	99,040円
新光バンクローン・ファンド・ネオ (円ヘッジ型)	5,049,059円	世界8資産リスク分散バランスファンド (目標払出し型)	99,109円
バンクローン・ファンド (ヘッジなし/年1回決算型)	1,088,285円	モルガン・スタンレーUSハイイールド債券ファンド (毎月決算型) (為替ヘッジあり)	188,380円
バンクローン・ファンド (ヘッジあり/年1回決算型)	98,095円	モルガン・スタンレーUSハイイールド債券ファンド (毎月決算型) (為替ヘッジなし)	109,063円
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド10月号	3,959,763円	モルガン・スタンレーUSハイイールド債券ファンド (年1回決算型) (為替ヘッジあり)	297,442円
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド11月号	989,197円	モルガン・スタンレーUSハイイールド債券ファンド (年1回決算型) (為替ヘッジなし)	118,977円
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド12月号	494,102円	ファンドスミス・グローバル・エクイティ・ファンド	99,255,584円
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド1月号	494,102円	期末元本合計	1,184,299,773円
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド2月号	48,517円		
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド3月号	395,083円		
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド4月号	11,377円		
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド5月号	98,027円		
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド6月号	989,197円		
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド7月号	395,083円		
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド8月号	494,102円		
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド9月号	494,102円		
ダブルライン・シラー・ケープ米国株式プラス<為替ヘッジあり>	791,316円		
ダブルライン・シラー・ケープ米国株式プラス<為替ヘッジなし>	2,474,972円		
クルーズコントロール	990,000,991円		
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<円コース>	870,000円		
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<豪ドルコース>	530,000円		
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>	70,000円		
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>	10,530,000円		
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<中国元コース>	149,716円		
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<米ドルコース>	5,972円		
USストラテジック・インカム・ファンドAコース (為替ヘッジあり)	993,740円		
USストラテジック・インカム・ファンドBコース (為替ヘッジなし)	1,987,479円		
DIAM・ジャナス グローバル債券コアプラス・ファンド<DC年金>	9,935円		
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 円コース	9,925円		
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 米ドルコース	9,925円		
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 豪ドルコース	9,925円		
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) メキシコペソコース	9,925円		
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) トルコリラコース	9,925円		

■損益の状況

当期 自2021年4月6日 至2022年4月5日

項	目	当 期
(A) 配 当 等 収 益		1,715,799円
受 取 利 息		1,785,127
支 払 利 息		△69,328
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益		△2,682,620
売 買 損 益		△2,682,620
(C) 当 期 損 益 金(A+B)		△966,821
(D) 前 期 繰 越 損 益 金		8,469,295
(E) 解 約 差 損 益 金		△160,435
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金		1,122,212
(G) 合 計(C+D+E+F)		8,464,251
次 期 繰 越 損 益 金(G)		8,464,251

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。